

共通注意事項

農薬を安全に使用することは農業者の基本姿勢であり、その農薬のラベルに記載されている適用作物、使用量、使用時期、使用方法、使用回数などを守って使用することは使用者としての責務となる。また、農薬を扱う上で注意すべき事項についても熟知し守らなければならない。本書では、農薬全般に共通する事項については各品目への記載を省略し共通事項として以下にまとめたので、品目別の記載事項とともに留意し農薬を適切に使用すること。

1. 安全使用上の注意事項

- (1) 農薬使用前には、農薬ラベルの適用内容及び注意事項を必ず確認し、適切に使用すること。また、使用する防除機具の点検も確実に行うこと。
- (2) 散布液調製後はできるだけ速やかに散布する。使用量に合わせて秤量し、使いきる。
- (3) 作業中は農薬用マスク、保護メガネ、手袋、防除衣(長ズボン、長袖)など適切な保護具を着用して作業し、以下の点に気をつける。さらには体調を整えて、健康な状態で作業に臨むこと。
 - ・ 散布液を吸い込んだり、浴びたりなど、直接皮膚に付着しないように注意する。皮膚に付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。
 - ・ 眼に入らないように注意し、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
 - ・ カブレやすい体質の人は作業に従事しないようにし、農薬の取扱いに十分注意する。
 - ・ 1人で長時間散布作業に従事することや疲労時の散布はさける。
 - ・ 散布作業中に体調に異常を感じた場合は、直ちに作業を中止し、医師の手当を受ける。
 - ・ 作業後は顔、手足など露出部を石けんでよく洗い、洗眼、うがいを行う。
- (4) 誤飲・誤食など無いように注意する。万一、農薬の誤飲、誤食などの事故が発生した場合には、ラベルの記載に基づき応急の措置を施すとともに、直ちに医師の診断を受ける。

- (5) 農薬の保管については、容器等を密封し、直射日光をさけ、冷涼・乾燥した一定の場所に専用の保管庫を設置して保管し、必ずカギをかける。特に食品と明確に区別し、誤飲、誤食などの事故が起こらないようにする。また、農薬を他の容器へ移しかえる事は絶対にしてはならない。
- (6) 漏出時の措置
- ① 粉剤・粒剤・水和剤等固体及び粉体の場合
漏出時は保護具を着用し、粉じんが飛散しないように注意して掃きとり、密封できる容器に回収する。
- ② 乳剤・液剤等液体の場合
漏出時は保護具を着用し、砂・ウエス等に吸収させ、密封できる容器に回収する。汚染場所は、水等で洗浄する。
- (7) 廃棄上の注意
散布機具、容器の洗浄水等は河川等に流さない。周囲に影響のない方法で処理を行い、空容器(空袋・空ビン)は産廃業者に出すなど適切に処理する。
- (8) 運送上の注意
移送取扱いは、ていねいに行い、転倒・落下・損傷がないように積み込み、荷崩れ防止対策を確実に行う。
- (9) 火災時の措置
初期火災の場合、適切な保護具を着用し消火器等で消火に努める。

農薬事故の処置法は品目によって異なるので、事故の原因となった農薬のラベルを医師に示し、診断を受けるようにする。

また、公益財団法人 日本中毒情報センターでは、下記の一般向け無料電話サービスで化学物質による急性中毒の緊急の相談に応じている。

「大阪中毒 110 番」 072-727-2499 (毎日 24 時間, 年中無休)

「つくば中毒 110 番」 029-852-9999 (毎日 9～21 時, 年中無休)

2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項

(1) 共通

- ・散布液の飛散により周辺で栽培されている作物，自動車やカラートタンの塗装などへ影響を与えないよう散布地域の選定に注意し，散布区域内の諸物件に十分留意する。
- ・散布作業地図を作製し，周辺作物等の所在を確認する。
- ・各使用機種の使用基準に従って実施する。
- ・できるだけ風の弱い時間に散布を行う。
- ・散布しながらの旋回は行わない。
- ・他作物の栽培されている圃場周辺での散布は，特に注意する。
- ・風向・風速に応じ，散布基準の範囲内で速度・高度を下げる散布に努める。
- ・作業中薬液の漏れがないように，機体の配管とその他装置の点検を十分行う。
- ・微量散布，少量散布の場合は，微量散布装置以外を使用しない。
- ・混用に伴う物理化学的变化，散布装置に対する適合性，薬害の有無などについて確かめられたものを除いて，他の農業との混用は行わない。
- ・薬剤が水源池，飲料用水，養殖池，養魚田などに飛散，流入しないように十分注意する。
- ・使用後の装置は，十分洗浄し，薬液タンクの洗浄廃液は適切に処理する。

(2) 無人航空機による散布及び滴下

- ・無人航空機を利用して農業を散布又は滴下するには，無人航空機あるいは無人ヘリコプター散布用又は滴下用として農業登録のある農業を使用する。なお，使用方法としての「散布」，「雑草茎葉散布」，「全面土壌散布」等の表示は，無人航空機を含め散布機器の選択に制限を設けるものではなく，農業散布に当たり使用する散布機器は農業使用者の自律的な判断に任されているため，これらの使用方法においても人力散布機や動力噴霧機などに加え，無人航空機も利用できる。
- ・使用機種の使用基準に従って実施し，使用機種に適合した散布装置を使用する。滴下に当っては散布装置のノズルを使用しない。
- ・散布又は滴下を行いながら前進飛行からのフレア（機体引き起こし）は行わない。

- ・事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整する。飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m離れた位置から圃場内に散布する。(粒剤)
- ・水稻除草剤の場合、隣接する圃場に水稻以外の作物が栽培されている場合は、無人航空機による散布及び滴下は行わない。
- ・水稻除草剤の滴下に使用した無人航空機の散布装置は、水稻以外の作物への薬剤散布には使用しない。

3. 農薬の飛散（ドリフト）防止に関する注意事項

(1) 散布方法に関する注意事項

- ・できるだけ風のない日、時間を選んで散布する。
- ・できるだけ作物の近くから散布する。
- ・圃場の縁では内側に向かって散布する。
- ・作物のないところでは散布しない。

(2) 散布器具・資材に関する注意事項

- ・圧力を高くすると散布粒子が細かくなり、ドリフトしやすくなるので、圧力を低めに調節する。
- ・必要に応じ、散布粒子の大きいドリフト低減ノズルに換える。
- ・スピードスプレーヤ（SS）の送風量は過大にしない。また、不要な方向のノズルは止める。
- ・圃場状況に応じ、作物を覆う遮蔽シート、防風ネットなどを活用する。
- ・散布器具に農薬を残さないように、使用後はよく洗浄する。

(3) その他の注意事項

- ・水田において農薬を使用する場合は、散布後7日間の止水管理を遵守する。
- ・近隣で収穫直前の作物が栽培されている場合は、隣接する生産者と収穫日、散布日等の連絡を取り、散布時期を調整するか、遮蔽シートやネットなどを活用するなど飛散対策を行う。

4. 育苗時の散布に関する注意事項

(1) 水稻育苗の場合

育苗ハウスなど、薬剤処理した後の施設では、野菜等の栽培は行わないようにする。

- ・薬剤を処理する時は、育苗箱からこぼれないよう丁寧に散布する。
- ・灌水などによる有効成分の土壌への浸透を防ぐため、育苗ハウス全面にビニールシートを敷くなどする。

(2) 野菜育苗等の場合

育苗ハウスで薬剤を処理し、その後に同じ場所で他作物を栽培する場合には、他作物への影響を防止するために、有効成分の土壌への浸透を防ぐ措置をとる。

- ・薬剤を処理する時は、育苗ポット・セルトレイ等からこぼれないよう丁寧に散布する。

5. 水稻除草剤散布に関する注意事項

(1) 使用上のポイント

- ・浅植え、浮き苗が生じないように、代かきは均平になるように丁寧に行う。未熟有機物を施用した場合には特に丁寧に行う。また、ワラくずなどの浮遊物はできるだけ取り除く。
- ・散布に当っては水の出入りを止め湛水状態（3～5cm）のまま田面に均一に散布する。散布後、自然減水により田面の一部が露出するようになったら通常の湛水状態（3～5cm）になるまで入水し、散布後7日間は落水、かけ流しはしない。
- ・強風時の散布はさける。
- ・散布後に多量の降雨が予想される場合は、使用をさける。
- ・無人航空機（無人ヘリコプター等）を使用する場合は、前述の「2. 空中散布及び無人航空機（無人ヘリコプター等）による散布・滴下に関する注意事項」を守る。
- ・フロアブル剤は、散布前に容器を数回振ってから散布する。
- ・フロアブル剤の水口施用の場合は、入水時に水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させる。処理後田面水が通常の湛水状態（湛水深3～5cm）に達した時に必ず水を止め、田面水があふれないように注意する。

- ・ジャンボ剤の小包装（パック）に使用しているフィルムは水溶性のため、濡れた手で作業したり、降雨等で破袋しないように注意する。
- (2) 薬効・薬害等の注意
- ・散布後の田面水を他作物の灌水に利用しない。
 - ・河川、湖沼、地下水系等を汚染しないよう落水、かけ流しはしない。
 - ・散布器具・ホース・ノズル・タンクなどは作業終了後、速やかに水洗し、洗浄水等は河川に流さず周囲に影響のない方法で処理する。また使用した機具は水稲用薬剤以外には使用しない。
 - ・ジャンボ剤の使用においては、藻や浮草が多発している水田では拡散が不十分となり薬害の発生や効果の劣る可能性があるので使用をさける。
- (3) 適用土壌の欄で減水深の記載がない場合は、“(減水深 2 cm/日以下)”を示す。
- (4) 田植同時処理をする場合は、使用時期が「移植時」でその使用方法に「田植同時散布機で施用」の登録がある薬剤を使用する。

6. 街路・公園・堤とう等で使用する場合の注意事項

街路・公園・堤とう等で農薬を散布及び使用する場合は、農薬使用を事前に通知するとともに使用中及び使用後（少なくとも散布当日）に小児や散布に関係のない者が、散布区域に立ち入らないよう配慮し、居住者、通行人、家畜などに被害を及ぼさないように注意する。

7. ミツバチに対する注意事項

ミツバチに対して影響がある場合は次のことに注意する。

- ・ミツバチの巣箱及びその周辺に飛散するおそれのある場合は使用しない。
- ・受粉促進を目的としてミツバチを放飼中の施設や果樹園での使用をさける。
- ・関係機関（都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等）に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農薬使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。

8. 適用作物群に関する注意事項

適用作物が作物群名で登録されている場合は、その作物群に含まれる作物にしか使用できない。作物群については、別記「農業登録における適用作物名について」を参照のこと*。

適用作物の分類あるいは群に含まれる作物は、追加・変更される場合もあるので、農林水産消費安全技術センターのホームページ等で確認願いたい。
(<http://www.acis.famic.go.jp/shinsei/>)

適用作物群に属する作物又はその新品種にはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分に確認してから使用する。なお、農業改良普及センター、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

*農水省課長通知「「農業の適用作物等の範囲及び使用方法に係る適用作物等の名称について」の一部改正について」より抜粋（令和3年1月14日最終改定）

別記 農薬登録における適用農作物名について

表 1 適用農作物のうち食用又は飼料用に利用される農作物

※食用及び家畜飼料の両方に利用される農作物

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地方名，品種名等の例	備考（収穫部位等）				
果樹類	かんきつ	—	天草		果実を収穫するもの				
			アンコール						
			伊予柑						
			大紅みかん						
			オレンジ	スイートオレンジ，バレンシアオレンジ					
			カープチー						
			かぼす						
			カラ	カラマンダリン					
			河内晩柑						
			清見						
			きんかん	ニンボウキンカン，マルキンカン					
			グレープフルーツ						
			サガマンダリン						
			サマーフレッシュ						
			シークワサー						
			じゃばら						
			不知火	デコボン					
			すだち						
			せとか						
			セミノール						
			夕ロガヨ						
			たんかん						
			長門ユズキチ						
			なつみかん	甘夏，なつだいでい					
			ネーブル	ワシントンネーブル					
			はっさく						
			はるか						
			はるみ						
			はれひめ						
			日向夏						
			ぶんたん	ざぼん，ぼんたん，晩白柚，うちむらさき					
			平兵衛酢						
			ぼんかん						
			マーコット						
			みかん	温州みかん，紀州みかん					
			ゆず						
			ライム						
			レモン						
			ミカン（ <i>Citrus</i> ）属，キンカン（ <i>Fortunella</i> ）属，カラタチ（ <i>Poncirus</i> ）属又はこれらの交配種で，概ね偏球形，球形又は卵形の果実を収穫するものは，これらの作物群に含まれる。						
			仁果類	—		—	かりん		果実を収穫するもの
							なし	日本なし，西洋なし，中国なし	

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地名，品種名等の例	備考（収穫部位等）				
果樹類	仁果類	-	びわ		果実を収穫するもの				
			マルメロ						
			りんご						
	核果類	もも類	-	もも		果実を収穫するもの			
				ネクタリン					
		小粒核果類	-	あんず	アプリコット				
				うめ					
				ずもも	プラム，プルーン				
	作物群内の作物間での交配種は，これらの作物群に含まれる。								
	ベリー類等の小粒果実類	ベリー類	-	ぶどう	小粒種ぶどう（デラウェア，シラガブドウ，やまぶどう），大粒種ぶどう（巨峰系4倍体品種，2倍体米国系品種，2倍体欧州系品種，3倍体品種他） ^{注1)}	果実を収穫するもの			
				アロニア	チョコベリー				
		-	-	がますみ	ジョミ				
				ぐみ	アキグミ，ダイオウグミ，トウグミ，ナツグミ				
				シーベリー	サジー，サージ，スナチグミ				
				食用桑（果実）	カラグワ，ヤマグワ				
				すぐり	グースベリー				
				ハスカップ	クロミノウグイスカグラ				
				ふさすぐり	カーランツ，カラント，カランツ，アカフサスグリ，クロフサスグリ，カシス				
				ブラックベリー					
				ブルーベリー					
				ボイセンベリー					
				やまもも					
				ラズベリー					
				-	-		アーモンド		仁を収穫するもの
				-	-		あけび（果実）		果実を収穫するもの
				-	-		アセロラ		
				-	-		アテモヤ		
				-	-		アボカド		
	-	-	いちじく						
	-	-	いちょう（種子）	ギンナン	種子を収穫するもの				
	-	-	オリーブ		果実を収穫するもの				
	-	-	カカオ		種子を収穫するもの				
	-	-	かき		果実を収穫するもの				
	-	-	カニステル	エッグフルーツ，クダモノタマゴ					
	-	-	キウイフルーツ						
	-	-	グアバ（果実）	バンジロウ，バンザクロ					
-	-	くり		種子を収穫するもの					
-	-	くるみ							
-	-	コーヒーノキ							
-	-	ゴレンシ	スターフルーツ	果実を収穫するもの					
-	-	ざくろ							

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地方名，品種名等の例	備考（収穫部位等）	
果樹類	—	—	サボシラ		果実を収穫するもの	
	—	—	さるなし	こくわ，香稗		
	—	—	さんしょう（果実）			
	—	—	ジャボチカバ		種子を収穫するもの	
	—	—	食用つばき（種子）			
	—	—	ストロベリーグアバ			果実を収穫するもの
	—	—	チェリモヤ			果実を収穫するもの。 完熟していないものを 含む。
	—	—	なつめ			
	—	—	パイナップル			
	—	—	パッションフルーツ	くだものつけいそう		
	—	—	バナナ			
	—	—	パパイヤ	青パパイヤ		
	—	—	はまなす（果実）			
	—	—	バンレイシ	シャカトウ，アテス，シュガーアップル	種子を収穫するもの	
	—	—	ピタヤ	ホワイトピタヤ，レッドピタヤ，ゴールド ピタヤ，ドラゴンフルーツ		
	—	—	ピタンガ	タチバナアデク，スリナムチェリー，ブラ ジルチェリー		
	—	—	フェイジョア	パイナップルグアバ		
	—	—	ペカン			種子を収穫するもの
	—	—	ペピーノ		果実を収穫するもの	
	—	—	ポポー	アケビガキ	果実を収穫するもの	
	—	—	ホワイトサボテ			
	—	—	マンゴー			
	—	—	ミラクルフルーツ			
—	—	むべ				
—	—	リュウガン	ロンガン，竜眼			
—	—	レイシ	ライチ			
—	—	レンブ	ジャワフトモモ			
野菜類	いも類	—	アメリカホドイモ	アビオス		塊根を収穫するもの
			かんしょ	さつまいも，シモンいも		塊茎を収穫するもの
			きくいも	ブタイモ		
			キャッサバ			
			こんにゃく			
			さといも	えびいも，たけのこいも，やつがしら，セ レベス		
			ちよるぎ			
			はずいも（塊茎）			
			ばれいしょ	じゃがいも		
			みずいも	田いも		
			ヤーコン		塊根を収穫するもの	
			やまのいも	やまといも，自然薯，丸いも，ながいも， とっくりいも，いせいも，いちよういも， つくねいも，だいじょ	塊茎を収穫するもの	
			根菜類	—	うごん	秋ウコン，キョウオウ，春ウコン

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地方名，品種名等の例	備考（収穫部位等）
野菜類	根菜類	-	かえんさい	デトロイトダークレッド，レッドビート，ガーデンビート	根を収穫するもの
			かのこそう	ハルオミナエシ	根茎及び根を収穫するもの
			かぶ	赤かぶ，赤菜，温海かぶ，稲核菜，大かぶ，鬼首菜，源助カブナ，こかぶ，小牛田菜，聖護院かぶ，清内路あかね，酢茎菜（すぐきな），長禅寺菜，津田かぶ，天王寺かぶ，鳴沢菜，羽広菜，ひのなかぶ（日野菜），福島菜，紅かぶ，ゆるぎかぶ（万木かぶ）	茎葉及び根を収穫するもの
			甘草	ウラルカンソウ，スペインカンソウ	根及びストロンを収穫するもの
			ごぼう		根を収穫するもの
			しょうが	根しょうが	根茎を収穫するもの
			葉しょうが	やなかしょうが，はじかみしょうが，筆ショウガ	生葉のついたままの若い根茎を収穫するもの
			食用あまどころ		根茎を収穫するもの
			食用ききょう（根）		根を収穫するもの
			西洋ごぼう	サルシファイ，パラモンジン，サルシフィー	
			セルリアック	根セロリ，根セルリ	
			だいこん	葉だいこん，だいこんな	茎葉及び根を収穫するもの
			チコリ（根株）	キクニガナ	根を収穫するもの
			てんさい※	サトウダイコン	根を採糖目的に収穫するもの
			にんじん	金時にんじん，西洋にんじん，島にんじん	根を収穫するもの
			にんじん（葉）	葉にんじん	比較的若い葉を根とともに収穫するもの
			パースニップ		根を収穫するもの
			はつかだいこん	廿日大根，ラディッシュ，二十日大根	茎葉及び根を収穫するもの
			紫うこん	ガジュツ	根茎を収穫するもの
			もりあざみ	やまごぼう，ごぼうあざみ	根を収穫するもの
	薬用にんじん	おたねにんじん，チョウセンニンジン，コウライニンジン			
	わさびだいこん	ホースラディッシュ，西洋わさび			
	鱗茎類	鱗茎類（根物）	たまねぎ		鱗茎を収穫するもの
			葉たまねぎ	葉玉葱	たまねぎの比較的若い段階（鱗茎が太り始める頃）の葉及び鱗茎を収穫するもの
			食用ゆり	ゆりね	鱗茎を収穫するもの
			にんにく	ジャンボニンニク，エレファントガーリック，グレートヘッドガーリック	
			葉にんにく		にんにくの比較的若い段階の葉及び鱗茎を収穫するもの
			のびる		葉及び鱗茎を収穫するもの
			ベルギーエシャロット	シャロット	鱗茎を収穫するもの

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地方名，品種名等の例	備考（収穫部位等）
野菜類	鱗茎類	鱗茎類 (根物)	らっきょう	らっきょう（エシャレット栽培），らっきょう（エシャロット栽培）	鱗茎を収穫するもの
			鱗茎類 (葉物)	あさつき	イトネギ，センボンワケギ
		ぎょうじゃにんにく			
		チャイブ		エゾネギ，セイヨウアサツキ，シブレット	葉を収穫するもの
		にら		黄にら	
		にら（花茎）		花にら	花蕾及び花茎を収穫するもの
		にんにく（花茎）			花茎を収穫するもの
		ねぎ		九条ねぎ，加賀太ねぎ，千住ねぎ，やぐらねぎ，下仁田ねぎ，リーキ，わけねぎ	莖葉を収穫するもの
		わけぎ			葉及び鱗茎を収穫するもの
			作物群内の作物間での交配種は，これらの作物群に含まれる。	葉及び鱗茎を収穫するもの	
	豆類 (種実)	-	あずき	大納言	成熟した種子を収穫するもの
			いんげんまめ	いんげん，きんときまめ，とらまめ，うずらまめ	
			えんどうまめ		
			ささげ		
			そらまめ		
			だいず※		
			なたまめ		
			ふじまめ	千石豆，カガツルマメ，ツルマメ	
			べにばないんげん	はなまめ	
			らっかせい	なんきんまめ，ピーナッツ	
	豆類 (未成熟)	-	えだまめ		未成熟なさや付き豆を収穫するもの
			さやいんげん	ヒラザヤインゲン，モロッコインゲン	
			さやえんどう	きぬさやえんどう，スナックえんどう，砂糖えんどう，スナップエンドウ	
			実えんどう	うすいえんどう，グリーンピース	未成熟な種子（さや付で収穫されるものを含む）を収穫するもの
			未成熟ささげ	十六ささげ，あきしまささげ	未成熟なさや付き豆を収穫するもの
			未成熟しかくまめ	ウリズン，トウサイ	
			未成熟そらまめ		未成熟な種子（さや付で収穫されるものを含む）を収穫するもの
			未成熟なたまめ		未成熟なさや付き豆を収穫するもの
			未成熟ふじまめ	未成熟千石豆，未成熟カガツルマメ，未成熟ツルマメ	
			うり類	うり類 (未成熟)	赤毛ウリ
	エホバク	韓国カボチャ			
	きゅうり	乙事赤うり			
	きゅうり（花）	花丸きゅうり			きゅうりの雌花を収穫するもの
食用ひょうたん		果実を収穫するもの			
食用へちま					
しろうり	あおうり，カリモリ，はぐらうり，青しまうり，くろうり，桂うり				

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地名，品種名等の例	備考（収穫部位等）		
野菜類	うり類	うり類 (未成熟)	ズッキーニ		果実を収穫するもの		
			ズッキーニ（花）	花ズッキーニ	花を収穫するもの		
			とうがん	かもうり，冬瓜	果実を収穫するもの		
			にがうり	つるれいし			
			はやとうり				
			ゆうがお	かんびょう			
		うり類 (成熟)	かぼちゃ	日本かぼちゃ，西洋かぼちゃ，ペパोकぼちゃ（ズッキーニを除く）			
			すいか		成熟した果実を収穫するもの		
			漬物用すいか	源吾兵衛西瓜	未成熟な果実を収穫するもの		
			ツノニガウリ	キワノ	成熟した果実を収穫するもの		
			まくわうり	菊メロン，銀泉，金太郎，金儀，タイガメロン，ニューメロン，悠紀メロン	成熟した果実を収穫するもの		
			漬物用まくわうり	べっちゃんうり	未成熟な果実を収穫するもの		
			メロン	アールスメロン，アムスメロン，アンデスメロン，エリザベスメロン，キンショウメロン，キンショウメロン，クインシーメロン，タカミメロン，ハニーデューメロン，ハバイヤメロン，プリンスメロン，ハミウリ	成熟した果実を収穫するもの		
			漬物用メロン		未成熟な果実を収穫するもの		
		なす科 果菜類	ー	しょくようほおすき	ゴールドンベリー，トマティロ，グランドチェリー	果実を収穫するもの	
	ー		トマト		果実を収穫するもの。直径3 cm以下のものは含まない。		
	ー		ミニトマト		果実を収穫するもの。直径3 cm以下のもの。		
	ー		なす		果実を収穫するもの		
	ピーマン 及びとう がらし類		甘長とうがらし	伏見とうがらし，万願寺とうがらし，三宝とうがらし，ひもとうがらし	果実を収穫するもの。未成熟の状態で利用する甘味種。		
			かぐらなんばん		果実を収穫するもの		
			きだちとうがらし				
			ししとう	ししとうがらし，獅子唐，葵ししとう			
			とうがらし	鷹の爪，八房，日光とうがらし，札幌大長とうがらし	果実を収穫するもの。未成熟の状態で、あるいは完熟させて利用する辛味種。		
			ハバネロ		果実を収穫するもの		
			ピーマン	大獅子，カリフォルニアワンダー，カラーピーマン，オランダパブリカ			
			ピカンテ				
			あぶらな 科 野菜 (花蕾及 び茎)	はなやさい 類	カリフラワー	はなやさい，さんごしょう，ロマネスコ，カリフローレ	花蕾及び花茎を収穫するもの
					茎プロッコリー	スティックセニョール	
	プロッコリー						

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地方名，品種名等の例	備考（収穫部位等）
野菜類	あぶらな科野菜（花蕾及び茎）	はなやさい類	作物群内の作物間での交配種は，これらの作物間に含まれる。		花蕾及び花茎を収穫するもの
		あぶらな科茎野菜	コールラビ	球茎カンラン， 蕪キャベツ	肥大した茎を収穫するもの
			ザーサイ	茎タカナ， 海野（肥大茎）， 四川搾菜（肥大茎）	
	葉菜類	非結球あぶらな科葉菜類	あざみな	チリメンカラシ， ハゴロモカラシナ	茎葉（花茎がのびだす前のもの）を収穫するもの
			あじみな	味美菜	
			あぶらな	仙台芭蕉菜， はたけな（畑菜）， 姫路若菜， やまとまな（大和真菜）	
			飯田冬菜		
			潮江菜		
			海野（茎葉）		
			大高菜		
			大山そだち		
			カーボロネロ	黒キャベツ	
			かぶな	木曾菜， なかじまな（中島菜）	
			かほくな	河北菜	
			からしな	黄からしな， 葉からしな， やましおな， レッドアジアンマスタード， グリーンマスタード， セリフォン	
			ケール	ハゴロモカンラン， リョクヨウカンラン	
			ケールッコラ		
			こまつな	小松菜	
			さがみグリーン		
			さぬきな		
			四川搾菜（茎葉）	たけのこたかな	
			千宝菜	千宝菜1号（せんぼうさい1号）， 千宝菜2号（せんぼうさい2号）	
			タアサイ	仙台雪菜， タアサイ（ターサイ， ターツアイ， 如月菜， きさらぎな， 瓢菜， ひさごな， 縮み菜， ちぢみな）	
			体中菜	ハオチイ菜	
			たかな	高菜， かつおな， せいさい， 山形青菜， 三池たかな	
			食べて菜		
			チンゲンサイ	青梗菜	
			チンゲンルッコラ		
			てごろ菜		
			なすな		

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名、地名、品種名等の例	備考（収穫部位等）		
野菜類	葉菜類	非結球あぶらな科 葉菜類	なばな類	あさまこな（朝熊小菜）、あすっこ、アレッタ、おおさきな（大崎菜、芹田菜）、太田かぶ（やる菜）、オータムボエム（アスパラ菜、愛味菜）、大月菜、大野菜、かいらん、かきな（かき菜、宮内菜、宮崎菜、C〇菜、川流れ菜、五月菜、芯切菜）、勝山水菜（平泉寺水菜、郡水菜、さんまい水菜、北市水菜）、くきたちな（会津莖立菜、カブレ菜、縮緬莖立菜）、ケールッコラ（なばな的栽培）、こうさいたい（紅葉苔）、こまつな（なばな的栽培）、さいしん（菜芯、油菜芯）、三景雪菜、四川児菜（子持たかな、祝蕾）、たべたい菜、チーマデラーバ、チンゲンサイ（なばな的栽培）、チンゲンルッコラ（なばな的栽培）、摘菜花、つぼみな（つぼみ菜、三陸つぼみ菜、あてやかつぼみ菜）、なばな（なのはな、はなな）、のらぼうな（のらぼう菜）、博多蕾菜、はくさい（なばな的栽培）（ふくたち）、はたけな（畑菜）（なばな的栽培）、はなっこりー、みずかけな（水掛菜）、めいけな（女池菜、新潟なばな、角田冬菜、新潟小松菜）	莖葉及び花蕾を収穫するもの		
			のざわな	野沢菜	莖葉（花茎がのびだす前のもの）を収穫するもの		
			パクチョイ				
			畑わさび	おかわさび	葉、花茎、根茎及び根を収穫するもの。畑地で栽培されるもの。		
			畑わさび（根茎）	おかわさび	根茎を収穫するもの。畑地で栽培されるもの。		
			畑わさび（葉）	葉わさび	葉を収穫するもの。畑地で栽培されるもの。		
			非結球はくさい	小倉はくさい菜、さんとうさい（山東菜、べかな、非結球はくさい、半結球はくさい）、いがむらさき）、しろな（大阪しろな、なにわ菜、京の里しろな、いなみ菜）、たいさい（体菜、たいな、雪白体菜、二貫目体菜、しゃくし菜、長岡菜、下北春まな）、長崎はくさい（長崎白菜、唐人菜、唐菜）、博多白菜、ひこしまはるな（彦島春菜）、ビタミン菜、ひろしまな（広島菜）、優愛菜	莖葉（花茎がのびだす前のもの）を収穫するもの		
			非結球メキャベツ	プチヴェール、ミニベール	莖葉及び脇芽を収穫するもの		
			べんり菜		莖葉（花茎がのびだす前のもの）を収穫するもの		
			みずな	みずな（京菜、水菜、京水菜）、みぶな（壬生菜）			
			餅菜	正月菜			
			山形みどりな				
			ラファンブラシカ		莖葉及び花蕾を収穫するもの		
			ルッコラ	ロケット、セルパチコ、ガルギール、エルーカ	莖葉（花茎がのびだす前のもの）を収穫するもの		
			わさびな				
			作物群内の作物間での交配種は、これらの作物群に含まれる。				莖葉（花茎がのびだす前のもの）又は莖葉及び花茎を収穫するもの
			<i>Brassica rapa</i> 、 <i>B. oleracea</i> 、 <i>B. juncea</i> 又はこれらの交配種で、非結球の莖葉又は莖葉及び花蕾を収穫するものも含まれる（根菜類、結球あぶらな科 葉菜類、はなやさい類及びあぶらな科莖葉野菜に含まれる作物は除く。）。				

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地方名，品種名等の例	備考（収穫部位等）
野菜類	葉菜類	結球あぶらな科葉菜類	キャベツ	チリメンキャベツ， サボイキャベツ	結球した莖葉を収穫するもの
			はくさい		
			メキャベツ	芽キャベツ， こもちかんらん	結球した腋芽（脇芽）を収穫するもの
			作物群内の作物間での交配種は，これらの作物群に含まれる。		結球した莖葉を収穫するもの
		せり科葉菜類	あしたば		莖葉を収穫するもの
			キャラウエイ（葉）	ヒメウイキョウ	
			きんさい	スープセルリー， シャンサイ， 中国ゼリ， キンツァイ， ミニホワイト	
			コリアンダー（葉）	香菜， シャンツァイ， パクチー， コエンドロ	
			せり		
			セルリー		
			チャービル	ウイキョウゼリ， セルフィーユ	
			ディル（葉）	イノンド， 時蘿	
			とうき（葉）		
			パセリ	モскарルドパセリ， イタリアンパセリ	
	はまぼうふう（葉）		葉を収穫するもの		
	フェネル（葉）	ういぎょう， スティックオ	莖葉を収穫するもの		
	ぼたんぼうふう	長命草， サクナ， チョーミーグサ			
	みつば	青みつば， 切りみつば， 根みつば			
	レタス類	エンダイブ	ニガテシャ， キクテシャ	莖葉を収穫するもの	
		トレビス	トレビツ	結球した莖葉を収穫するもの	
		非結球レタス	かきちしゃ（サンチュ， チマサンチュ）	葉を収穫するもの	
			サラダ菜（バターヘッド型レタス， バターヘッド型たまちしゃ）， 立ちちしゃ（ロメインレタス， コスレタス）， 美味タス（ピミタス）， リーフレタス（葉ちしゃ， チリメンチシャ， サニーレタス， シルクレタス， フリルレタス， オークリーフレタス， バタビアレタス， ロロロッサ）	莖葉を収穫するもの	
		ブントレッタ		花莖及び葉を収穫するもの	
		レタス	クリスプヘッド型たまちしゃ	結球した莖葉を収穫するもの	
	レタス類以外のきく科葉菜類	カレープラント		莖葉を収穫するもの	
		きく（葉）	きく葉	葉を収穫するもの	
		こおにたびらこ		莖葉を収穫するもの。春の七草では，ほとけのぞといわれているもの。	
		ごまな		莖葉を収穫するもの	
		さわあざみ	まあざみ	葉を収穫するもの	
		しゅんざく	菊菜， スティックシュンギク	莖葉を収穫するもの	
		食用西洋たんぽぽ	食用タンポポ， ダンデライオン	葉を収穫するもの	
		すいぜんじな	金時草， ハンダマ	莖葉を収穫するもの	
タラゴン		エストラゴン， フレンチタラゴン， ロシアンタラゴン			

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地方名，品種名等の例	備考（収穫部位等）	
野菜類	葉菜類	レタス類 以外のきく科葉菜類	菜ごぼう		比較的若い葉を根とともに収穫するもの。 莖葉を収穫するもの。 春の七草の一種。	
			ははこぐさ	こぎょう， おぎょう		
			ほそぼわだん	にがな， ンジャナ		
			もみじがさ	しどけ， モミジクサ， タイコウナ， トウキチナ		
			ヤーコン（莖葉）			
			よぶすまそう	ほんな， ホンナ		
			よめな	はぎな		
			よもぎ			
		しそ科葉菜類	えごま（葉）		葉を収穫するもの	
			オレガノ	ハナハッカ， ワイルドマジョラム		
			しそ	おおば		
			セージ	コモンセージ， バイナップルセージ， チェリーセージ， レッドセージ		
			タイム	コモントタイム， クリーピングタイム， レモンタイム， カピタートゥス（ベルシアン・ヒソップ）， オレンジタイム， ジギス（ソースタイム）		
			バジル	スイートバジル， ダークオパールバジル， メボウキ		
			はっか	ミント， スペアミント， ペパーミント， アップルミント		
			マジョラム	スイートマジョラム， ポットマジョラム， ゴールデンマジョラム， マヨラナ		
			レモンバーム	セイヨウヤマハッカ		
			ローズマリー	マンネンロウ		
		ヒユ科葉菜類	アマランサス（莖葉）	ハゲイトウ， アオビユ， ホナガイヌビユ， ひゆな	葉を収穫するもの	
			おかひじき	クサヒジキ， オカミル， ミルナ		
			ふだんそう	ベトラーフ， あかふだんそう， スイスチャード， デトロイト		
			ほうれんそう			
			－	アイスプラント		
			－	うこぎ		ウコギ（ヤマウコギ）， ヒメウコギ
			－	えびすぐさ（莖葉）		ロッカクソウ
			－	エルバステラ		地上部の全草を収穫するもの
			－	エンサイ		エンツアイ， あさがおな， 空心菜， 通菜， ヨウサイ
			－	おかのり		
			－	おらんだわれもこう		サラダバーネット
			－	かわらけつめい		
			－	かんしょ（莖葉）		
			－	きゅうり（葉）		
－	食用すいば	ソレル， オゼイユ				
－	食用すべりひゆ					

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地名，品種名等の例	備考（収穫部位等）
野菜類	葉菜類	－	ストリドーロ	シラタマソウ	地上部全草を収穫するもの
		－	つるな	はまな， はまぢしゃ	莖葉を収穫するもの
		－	つるむらさき	シンツルムラサキ	
		－	とうがらし（葉）		葉を収穫するもの
		－	どくだみ		地上部全草を収穫するもの
		－	はこべ	こはこべ， みどりはこべ	莖葉を収穫するもの
		－	はぶそう（莖葉）		地上部全草を収穫するもの
		－	ポリジ	ルリジサ	莖葉及び花を収穫するもの
		－	マーシュ	コーンサラダ， マーシュレタス	莖葉を収穫するもの
		－	モロヘイヤ	タイワンツナン， シマツナン	
		－	やなぎたで	アユタデ， ほんたで， マタデ	
		－	ゆきのした		葉を収穫するもの
		－	レモングラス	メリッサグラス， レモンガヤ， レモンソウ， フィーバグラス	莖葉を収穫するもの
		－	レモンパーベナ	コウスイボク	
		茎野菜類	ずいき類	さといも（葉柄）	ずいき， だついも
	はすいも（葉柄）				
	みずいも（葉柄）			タイモ	
	ふき類		つわぶき		
			ふき		
	－		アスバラガス		新芽を収穫するもの
	－		いたどり（芽）		芽を収穫するもの
	－		うど		若い莖葉部を収穫するもの
	－		くさちしゃ	やまくらげ， トムシャ， ステムレタス	莖及び上部の若い葉を併せて収穫するもの
	－		くさそてつ	こごみ， ガンソク， コゴメ， クグミ， ニワソテツ	葉を収穫するもの
	－		ぜんまい		
	－		フローレンスフェネル		葉柄の基部の肥大した部分を収穫するもの
	－		ルバーブ	シヨクヨウダイオウ	葉柄を収穫するもの
	－		わらび		葉を収穫するもの
	食用花		－	かんぞう（花）	シナカンソウ， ノカンソウ， ヤブカンソウ， 黄花菜， 金針菜
		－	食用あさがお		花又は蕾を収穫するもの
		－	食用アスター	えぞぎく	花を収穫するもの
		－	食用アリッサム		
		－	食用インパチェンス	アフリカハウセンカ， ニューギニア・インパチェンス	
		－	食用エキザカム		
		－	食用カーネーション		
		－	食用ぎく		
		－	食用金魚草	スナップドラゴン	

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地方名，品種名等の例	備考（収穫部位等）	
野菜類	食用花	—	食用きんせんか	カレンジュラ	花を収穫するもの	
		—	食用コスモス			
		—	食用シネラリア	フウキギク，サイネリア		
		—	食用ストック			
		—	食用せんにちこう	千日紅		
		—	食用トルコギキョウ			
		—	食用トレニア			
		—	食用ナスタチウム	ノウゼンハレン，キンレンカ		
		—	食用なでしこ			
		—	食用パンジー			
		—	食用ヒメヒマワリ			
		—	食用プリムラ	食用さくらそう		
		—	食用ペゴニア			
		—	食用ペチュニア			
		—	食用ペにばな（花）			
		—	食用ペンタス			
		—	食用ミニバラ	食用バラ		
		—	食用モモイロタンポポ	クレピス		
		—	食用やぐるまぎく			花を収穫するもの（山野草のやぐるまそうとは別種）
		—	食用ラベンダー	イングリッシュ・ラベンダー	莖葉及び花を収穫するもの	
		—	食用リナリア		花を収穫するもの	
		—	食用ルドベキア	オオハンゴンソウ		
		—	花オクラ			
		—	アーティチョーク	ちょうせんあざみ	花蕾を収穫するもの	
		—	—	あけび（莖葉）	キノメ	莖葉（若芽）を収穫するもの
		—	—	あまちゃ		莖葉を収穫するもの
		—	—	いちじ	オランダイチゴ	果実を収穫するもの
		—	—	いちよう（葉）		葉を収穫するもの
		—	—	オクラ		果実を収穫するもの
		—	—	オリーブ（葉）		葉を収穫するもの
		—	—	ガーデンハックルベリー		果実を収穫するもの
		—	—	かき（葉）		葉を収穫するもの
		—	—	カモミール	カモマイル，カミツシ，ジャーマンカモミール，ローマンカモミール	花を収穫するもの
		—	—	ぎぼうし	うるい	莖葉を収穫するもの
		—	—	グアバ（葉）		葉を収穫するもの
		—	—	くこ（果実）	枸杞子（クコシ）	果実を収穫するもの
—	—	くこ（葉）	枸杞葉（クコヨウ）	葉を収穫するもの		
—	—	クレソン	ウォータークレス	莖葉を収穫するもの		
—	—	くわい		塊莖を収穫するもの		
—	—	サフラン		めしべを収穫するもの		
—	—	さんしょう（葉）	木の芽	葉を収穫するもの		
—	—	しそ（花穂）		花穂を収穫するもの		

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地方名，品種名等の例	備考（収穫部位等）
野菜類	-	-	じゅんさい		莖葉を収穫するもの
	-	-	食用アジアンタム		葉を収穫するもの
	-	-	食用アロエ	キュラソーアロエ， ケープアロエ	
	-	-	食用おやまぼくち		莖葉を収穫するもの
	-	-	食用かえで（葉）		葉を収穫するもの
	-	-	食用桑（葉）		
	-	-	食用月桂樹	ローリエ	
	-	-	食用さくら（葉）	さくら葉	
	-	-	食用さくら（花）		花を収穫するもの
	-	-	食用サボテン	ウチワサボテン， ノパール	莖節を収穫するもの
	-	-	食用べにばな（莖葉）		莖葉を収穫するもの
	-	-	食用ほおのき（葉）		葉を収穫するもの
	-	-	たけのこ	マダケ， モウソウチク， ハチク， ねまがりだけ	若い樺を収穫するもの
	-	-	たらのき	たらのめ	新芽を収穫するもの
	-	-	チコリ	キクニガナ	莖葉（軟化させた芽）を収穫するもの
	-	-	とちゅう（葉）		葉を収穫するもの
	-	-	なんてん（葉）		
	-	-	パニラ		果実を収穫するもの
	-	-	ひきおこし	えんめいそう	地上部全草を収穫するもの
	-	-	ひし		種子を収穫するもの
	-	-	びわ（葉）		葉を収穫するもの
	-	-	ふき（ふきのとう）	ふきのとう	ふきのとうを収穫するもの
	-	-	ほうきぎ	とんぶり， ほうきぐさ	胞果を収穫するもの
	-	-	まこもたけ	まこも	マコモクロホ菌の寄生により肥大したまこもの莖を収穫するもの
	-	-	みょうが（莖葉）	みょうがたけ	軟化させた莖葉を収穫するもの
	-	-	みょうが（花穂）	はなみょうが	花穂を収穫するもの
	-	-	やぶかんぞう（莖葉）		莖葉を収穫するもの
	-	-	やまのいも（むかご）	ナガイモのむかご， ヤマノイモ（ジネンジョ）のむかご	むかご（肉芽）を収穫するもの
	-	-	ヤングコーン	ベビーコーン	とうもろこしの幼果（雌穂）を収穫するもの
	-	-	れんこん	はす	根莖を収穫するもの。水系で栽培されるもの。
-	-	ローゼル		肥大した萼及び苞を収穫するもの	
-	-	わさび	みずわさび	葉， 花莖， 根莖及び根を収穫するもの。水系で栽培されるもの。	
-	-	わさび（根莖）	みずわさび	根莖を収穫するもの。水系で栽培されるもの。	
きのご類	-	-	えのきたけ		子実体（きのこ）を収穫するもの
	-	-	エリンギ	カオリヒラタケ	

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地名，品種名等の例	備考（収穫部位等）		
きのご類	-	-	しいたけ		子実体（きのこ）を収穫するもの		
			なめこ				
			ひらたけ				
			ぶなしめじ				
			まいたけ				
			マッシュルーム	ツクリタケ			
穀類	-	-	稲※	水稲（移植，直播），陸稲	種子又は稲わらを収穫するもの		
			麦類	-		えんぱく※	オートムギ，エン麦，カラスムギ
			大麦※	二条種，六条種，はだか麦			
			小麦※				
			ライ麦※				
			ヒユ科雑穀類	-	アマランサス（種子）	ヒモゲイトウ，センニンコク，スギモリケイトウ，フジゲイトウ，繁穂ヒユ，種粒ヒユ	種子（ある程度成熟した雌穂）を収穫するもの
					キノア		
			イネ科雑穀類	-	あわ		
					きび		
					食用ソルガム※	もろこし，たかきび，こうりゃん	
					はとむぎ		
					ひえ		
			とうもろこし	-	とうもろこし（子実）※		
					未成熟とうもろこし	スイートコーン	
		-	-	そば	だったんそば		
-	-	-	えごま（種子）		種子を収穫するもの		
-	-	-	えびすぐさ（種子）	ロッカクソウ			
-	-	-	キャラウェイ（果実）	ヒメウイキョウ			
-	-	-	からしな（種子）				
-	-	-	ごま※				
-	-	-	コリアンダー（果実）	コエンドロ			
-	-	-	さとうきび				
-	-	-	しそ（種子）				
-	-	-	食用亜麻				
-	-	-	食用おおぼこ（種子）	シャゼンシ			
-	-	-	食用べにばな（種子）				
-	-	-	食用綿実				
-	-	-	茶				
-	-	-	ディル（種子）				
-	-	-	なたね※				
-	-	-	はぶそう（種子）				
-	-	-	ひまわり（種子）				
-	-	-	フェネル（種子）	ういきょう（種子）			
-	-	-	べっかぼちゃ（種子）				
-	-	-	ホップ	セイヨウカラハナソウ			

大作物群	中作物群	小作物群	作物名	作物名に含まれる別名，地方名，品種名等の例	備考（収穫部位等）
飼料作物	牧草	—	いね科牧草	オーチャードグラス，チモシー，イタリアンライグラス，トールフェスク，ペレニアルライグラス，パヒアグラス	家畜飼料用に茎葉を収穫するもの
		—	まめ科牧草	赤クローバー，白クローバー，アルファルファ	
	—	—	飼料用えんばく		
	—	—	飼料用さとうきび		
	—	—	飼料用とうもろこし		家畜飼料用に茎葉及び雌穂を収穫するもの
	—	—	ソルガム	スーダングラス	家畜飼料用に茎葉を収穫するもの

注 1)

「小粒種ぶどう」は1粒重量が1.5g程度のぶどうをいい、「大粒種ぶどう」はこれより重いぶどうをいう。

巨峰系4倍体品種ぶどう

巨峰，ピオーネ，安芸クイーン，藤稔，サニールージュ，翠峰，黒王，ゴルビー，紫玉，シナノスマイル，高妻，多摩ゆたか，白峰，紅義，伊豆錦，出雲クイーン，イチキマール，ウエハラ540号，オーロラブラック，オリンピア，さがみ，ジャスミン，タークリッジ，高墨，ハイベリー，ハニーブラック，ハニービーナス，ブラックオーパス，ブラックオリンピア，紅伊豆，紅瑞宝，紅富士，紅やまびこ，竜宝，レッドクイーン，ロードベリー，黄玉，天秀等

2倍体米国系品種ぶどう

アジロンダック，マスカットベリーA，バッファロー（アーリースチューベン），ナイヤガラマラベルファ，ウルバナ，キャンベル，キャンベルアーリー，スチューベン，セイベル9110，セネカ，大玉露，タノレッド，旅路，ナイアガラ，紅金沢，紅塩谷，紅南陽，ポートランド，レッドポート，ピアレス，ニューヨークマスカット，ノースブラック，ノースレッド，バイオレットウエハラ，フレドニア，ヒムロッドシードレス等

2倍体欧州系品種ぶどう

瀬戸ジャイアンツ，ロザキ，マリオ，ロザリオピアンコ，ルビーオクヤマ，マスカットオブアレキサンドリア，シャインマスカット，CG88435，アルフォンスラパレー，イタリア，甲斐乙女，甲斐路，カッタクルガン，カベルネソービニオン，グリーンサマー，クルガンローズ，ケニギンデルワインガルデン，甲州，甲州三尺，ゴールド，ゴールドフィンガー，ザバルカンスキー，シトロンネル，シャルドネ，赤嶺，セシリア，作那，チェリー，京早晶，ニューナイ，ネオマート，ネオマスカット，ネヘレスコール，バラディ，ビーナス，ビッテロピアンコ，ブラックスワン，ブラック三尺，フレイムトーカー，貝甲干，紅アレキ，紅三尺，紅環，ベニビッテロ，馬乃子，マスカット甲府，マスカットデュークアモール，マスカットハンブルグ，マスカットピオレ，マニキュアフィンガー，モルゲンシェーン，ヤトミローザ，ユニコーン，リザマート，リッシパーバ，竜眼，涼玉，ルーベルマスカット，ルビー大久保，レッドグローブ，レッドネヘレスコール，ローヤル，ロザリオロッソ，アリサ，黄華，紫苑，ヒロハンブルグ等

3倍体品種ぶどう

キングデラ，サマーブラック，甲斐美嶺，ナガノパープル，安芸シードレス，美嶺等

注 2)

大作物群及び中作物群の豆類（種実），豆類（未成熟）及びピーマン及びとうがらし類については，これら作物群に含まれるものとして作物名欄に標記されている作物以外のもので，これらの作物群に含まれる作物も含まれる。

表2 適用農作物のうち食用又は飼料用に利用されない農作物等（抜粋*）

*花き類・観葉植物、樹木類を除く

大グループ名	中グループ名	作物名	作物名に含まれる別名，地方名，品種名等の例	備考（収穫部位等）
薬用作物		うすばさいしん	さいしん	全草を収穫するもの
		おうぎ	キバナオウギ， ナイモウオウギ	根を収穫するもの
		おうれん		根茎を収穫するもの
		おけら	オオバナオケラ， ホソバオケラ	根茎を収穫するもの
		げんのしょうこ		全草を収穫するもの
		こがねばな	おうごん	根を収穫するもの
		じおう		根茎を収穫するもの
		しゃくやく（薬用）		根を収穫するもの
		セネガ	ヒロハセネガ	根を収穫するもの
		せんきゅう		根茎を収穫するもの
		せんぶり		全草を収穫するもの
		だいおう	信州大黃	根茎を収穫するもの
		とうき		根茎を収穫するもの
		とうすけぼうふう		根を収穫するもの
		とりかぶと（薬用）		塊根を収穫するもの
		みしまさいこ		根茎を収穫するもの
		薬用アロエ	キュラソーアロエ， ケーブアロエ	葉の液汁を利用するもの
		薬用いぐさ	とうしんそう	全草を収穫するもの
		薬用いちい		果実以外の地上部を収穫するもの
		薬用うど		根茎を収穫するもの（軟化茎を除く）
		薬用おもと		根茎を収穫するもの
		薬用カロライナジャスミン		全草を収穫するもの
		薬用ごぼう		果実を収穫するもの
		薬用さわぎきょう		全草を収穫するもの
		薬用すずらん		全草を収穫するもの
		薬用そてつ		種子を収穫するもの
		薬用デンドロビウム	セッコク	茎を収穫するもの
		薬用なんてん		果実を収穫するもの
		薬用ほうせんか		種子を収穫するもの
		薬用ほおすき		根を収穫するもの
薬用りんどう		根茎を収穫するもの		
薬用ロベリア	ロベリアソウ	全草を収穫するもの		
		いぐさ		
		ケナフ		
		しちとうい		
		センチビードグラス		
		たばこ		

大グループ名	中グループ名	作物名	作物名に含まれる別名，地名， 品種名等の例	備考（収穫部位等）
芝	西洋芝	西洋芝（オーチャードグラス）		
		西洋芝（ケンタッキーブルーグラス）		
		西洋芝（ティフトン）		
		西洋芝（パーミュダグラス）		
		西洋芝（フェスク）		
		西洋芝（ブルーグラス）		
		西洋芝（ペレニアルライグラス）		
		西洋芝（ベントグラス）		
		西洋芝（ライグラス）		
	日本芝	日本芝（こうらいしば）		
		日本芝（ひめこうらいしば）		
		日本芝（のしば）		
			桑	

注 1)

大グループ（薬用作物は専ら医薬品原料に用いられる薬用植物に限る）または中グループについては、これら作物群に含まれるものとして作物名欄に標記されている作物以外のもので、これら作物群に含まれる作物も含まれる。

注 2)

大グループ名「薬用作物」は、表 1 における大作物群「野菜類」の適用のある農業を使用できる。

〔参考資料〕 ラベル表示事項

表示事項	表示内容	備考
登録番号	農林水産省に登録されている番号	登録番号のないものは農薬として販売・使用ができない。
適用類別の表示	殺虫剤, 殺菌剤, 除草剤などの用途を示す	これを見誤ると, 効果がなかったり, 農作物を枯らす事故につながることもある。
名称及び種類	商品名, 種類名(有効成分一般名と剤型)を示す	種類名が同じでも商品名が異なるものがある。
毒物, 劇物の表示	医薬用外毒物 赤地に白抜き文字で表示 医薬用外劇物 白地に赤文字で表示	毒物, 劇物に該当する農薬の購入にあたっては法令に従い譲渡書に記入捺印する。また, 取扱いに注意する。
危険物の表示	危険類に該当する農薬は, 第2石油類・火気厳禁など, 消防法による表示	この表示がある農薬の保管場所は火気厳禁である。指定数量以上の貯蔵は, 危険物倉庫に貯蔵する。
指定農薬の表示	水質汚濁性農薬に指定されている農薬を示す	水質汚濁性農薬の使用は, 都道府県知事の許可が必要な場合もある。
成分	有効成分の化学名と含有量, その他成分と含有量を通常は含有比率(%)で示す PRTR 該当の表示	例 ○○○○○○○○○○……………30.0% 有機溶媒, 乳化剤等……………70.0% ○○○○ (PRTR・1種) ……………30.0%
性状	製剤の物理的・化学的性状。色調, 形状などを示す	例 類白色粉末 45 μm以下 等
内容量	包装の内容量を, 重量または容量で示す	例 3kg入 500ml入 等
以下の項目は, 適用病虫害(雑草)名と使用方法として表組で示される		
作物名・適用場所	使用できる作物名を示す 除草剤の一部では, 使用できる場所を示す	記載以外の作物には使用しない。
適用病虫害 雑草名・使用目的	有効な病虫害, 雑草名, 使用目的などを示す	(幼虫) など, 有効な生育ステージを示す場合がある。使用目的(植物成長調整剤)。
希釈倍数・使用液量, 使用量	薬効, 薬害等から使用する際の希釈倍数・使用液量, 使用量を示す	通常希釈倍数又は 10 a 当たり使用量で表示される。表示以上の濃度・量で使用すると薬害の原因になったり収穫物の残留農薬基準を超える恐れがある。
使用時期 総使用回数	収穫物への残留農薬基準を超えないよう使用できる収穫前日数と本剤の使用回数・その他有効成分を含む農薬の総使用回数を示す	除草剤等で効果や薬害面から使用時期が制約される場合は, 実際に使用できる時期が表示される。
使用方法	散布, 灌漑等の使い方を示す	表の外に記載されることもある。
効果・薬害等の注意	効果, 薬害などの面から使用上の注意事項を示す	この部分を見落とすと, 効果不足や薬害を引き起こすことがある。
安全使用上の注意	着用すべき保護具, 蚕・魚介類などの注意, 輸送・保管・廃棄上の注意, 毒物・劇物では解毒法を示す	特に注意を要する事項は, 注意喚起マークが表示される。
最終有効年月	品質を保証する期限を示す	
その他	製造会社名, 製造場と住所を示すロット番号などが表示される	容器に巻きつけた長尺ラベルでは, 裏面を見落とさぬようにする。